

令和3年度自治体SDGsモデル事業提案概要

【自治体SDGsモデル事業名】

LOVESAIJOポイントを介して「ヒト」と「活動」が好循環する持続可能なまち西条創生事業
 (「西条市SDGs×西条市DX」の推進による地方創生の実現)

提案者名:愛媛県西条市

【取組内容の概要】三側面を繋ぎ合わせる「LOVESAIJOポイント」「SDGsingメーター」を介して多くの「活動人口」が年齢や居住地を超えて繋がりとともに、市民総参加型による自発的な環境行動の促進、少子高齢化の影響を受ける地域社会の持続可能性を高める「活動」が活性化することで、「ヒト」と「活動」が好循環する仕組みを確立する。

<経済面における課題>

- ・製造品等出荷額、経営耕地面積の持続化
- ・産業人材不足の克服・地域経済の持続化

【相乗効果(経済⇒社会)】

- 地域の応援団(LOVESAIJOファンクラブ活動支援団体)の増加
- 企業版ふるさと納税を行う企業の増加

【相乗効果(社会⇒経済)】

- まちの人事機能を通じて就職(副業・兼業を含む)に至った件数の増加

<社会面における課題>

- ・地域コミュニティの持続的維持
- ・超高齢化に対応した社会システムの構築

経済

- 次世代を見越した「産業イノベーション機能」の強化
- 地域企業の採用力強化を図る「まちの人事機能」の確立
- 活動人口増加の核となる「移住フルサポート機能」の確立
- (仮称)ひと・夢・未来創造拠点複合施設の開設



(仮称)ひと・夢・未来創造拠点複合施設を整備中

三側面をつなぐ統合的取組

市民総参加でトレードオフを解消する「SDGsingメーター」の開発と西条市SDGs活動促進事業



全国初の仕組み

活動人口 = 在住者 + 移住者 + 関係人口
 「ヒト」と「活動」の好循環で持続可能な仕組みを実現する!

社会

- ポイントを活用した若者参加型による持続可能な高齢者見守りサービス事業
- ポイントを活用した地域モビリティサービス再構築事業
- SDGsingメーターとの連動によるわくわく健康ポイント横展開事業



若者と高齢者が融合して持続可能な地域を実現

【相乗効果(社会⇒環境)】

- 意欲的な市民が増え、自然環境を守る活動に取り組む市民団体が増加

【相乗効果(環境⇒社会)】

- 環境面の活動に参加して65歳以上高齢者の要介護認定率が低下
- 環境面の活動に参加して65歳以上高齢者の認知症患者の割合が低下



市民総参加で持続可能な自然環境を再生

【相乗効果(経済⇒環境)】

- 環境意識が向上し、企業活動における地下水利用量が抑制
- 環境意識が向上し、リサイクル率が向上

地下水保全

CO2排出削減

ESD推進

【相乗効果(環境⇒経済)】

- いしづちブランドを中心とした着地型旅行商品数の増加
- MIZUMORI事業を機会とした認定林業事業体の増加

<環境面における課題>

- ・地域公水としての地下水、森林環境の持続的維持
- ・特色を生かしたカーボンニュートラル社会の実現
- ・石鎚山系の固有種をはじめとする生態系の保全

環境

